

豊田市長 太田 稔彦 様

若園地域会議 提言書



令和7年7月29日

若園地域会議委員【16名】

会 長	石川 尚之		
副会長	寺田 典明		
委 員	加藤 孝雄	木村 弘史	京井登史子
	小島 真次	古村千寿子	柴田 正夫
	鈴木 基義	柘植 敏幸	永谷真紀子
	橋本 和男	星野 立子	山内 伸悟
	山内 正春	山本 雅彦	

提言に向けたこれまでの歩み

若園地域の「目指す姿」について、グループワークを通じて意見交換を行い、地域として取り組むべき重要な課題について協議を重ねてきました。

A グループ「高齢者」	B グループ「交流」	C グループ「高齢者」
課題となる問題点		
・ 高齢化の進展 ・ 高齢者を支える仕組み不足 ・ 日常生活や庭木等のお助けが必要 ・ 支えるボランティア不足	・ 近所同士の関係性の希薄化 ・ 高齢者世帯が生活不安を抱えている ・ 子育て世帯が生活不安を抱えている	・ 高齢者とこどもの交流不足 ・ 高齢者が安心して暮らせない ・ 自家用車がないと不安 ・ 地域の見守り強化が必要 ・ ひとり住まいの方への支援が必要

複数のグループで「高齢者」が共通の関心として挙げたことから、地域の最も重要な課題として「高齢者」を主軸に捉えることが決定されました。

その後、「高齢者」に関わる地域資源や制度について学びを深め、地域の現状や今後の課題を整理しながら提言の方向性を検討してきました。

提言

若園地域では、地域における課題を、「高齢者が年齢を重ねても自分らしく、健康で安全に、また社会とつながりをもちながら暮らすことができる地域づくり」としました。

また、高齢者だけにとどまらず、高齢者を取り巻く方々など、第9次豊田市総合計画の視点である、誰もが「つながり合う」まちづくりが必要であると考え、2つの提言をまとめました。

若園地域会議 会長 石川 尚之

1 若園地域の特徴

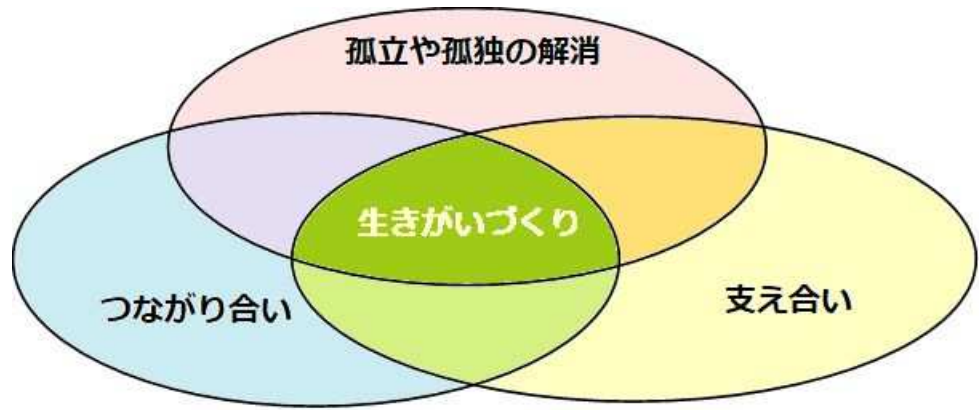
若園地域は豊田市南西部に位置し、吉原町、中根町、花園町の3町3自治区で構成されています。若園地域には、逢妻男川が流れ、田畑、茶畑が多く、緑豊かな地域です。田園地帯と住宅地が隣接しており、四季折々の風景を楽しみながら、散歩される方の姿も多くみられます。また、地域に小中学校が1校ずつであることから、地域住民にまとまりがあり交流館活動が活発であることに加え、企業の地域貢献も盛んであり、防犯防災活動にも特に力を入れている地域です。

地域内を名鉄三河線が縦断しており、最寄りの駅は三河八橋駅があります。現在、線路の高架化事業と共に道路整備も進められています。併せて、花園区画整理事業や複数の住宅開発も進められている地域です。

令和7年4月現在で、若園地域の高齢化率は26.3%となっており、豊田市平均（24.7%）よりも高く、また、生産年齢人口の割合は60.9%となっており豊田市平均（63.1%）よりも低くなっています。

2 目指す姿

高齢者やその家族が 安全・安心に暮らせる まちづくり
ーこどもから高齢者まですべての人が積極的に社会参加し、高齢者自身も地域を支えるまちー



3 提言

提言① 高齢者と高齢者を取り巻く方々などへの適切な情報提供

- ▶課題
- ・平成26年度に「若園地域あんしんライフサポートブック」を作成し、全戸配布により活用を進めてきたが、その後、地域資源情報等が変化しており、最新の情報を反映する必要がある。

- ▶対応
- ・地域資源情報の更新及びより便利に使うための工夫を盛り込んだリニューアルを行う。

▶取組内容

【若園地域あんしんライフサポートブックのリニューアル】

内容	地域の取組	共働の取組	行政への期待
日常生活の困りごとに対応できるサポートブックの作成	各世帯への配布と声かけ	・リニューアルに向けた内容の協議 ・地域における説明会の開催	・掲載情報の取りまとめ ・サポートブックの作成、配布、周知

提言② 高齢者と高齢者を取り巻く方々などが安心して暮らせる環境づくり

▶課題

- ・地域住民や地域にかかわる方が、心配な世帯に気付いたとしても、その世帯の状況がわからないことや、どう介入したらいいのか迷うことで、必要な支援から取り残される可能性がある。
- ・困りごとや生活の不安について自発的に声をあげられない方がおり、何らかの支援が必要と思われる世帯の実態が把握しきれていない危険性がある。
- ・高齢者が年齢にとらわれることなく、生涯活躍でき、生き生きと暮らせる地域づくりが必要である。

▶対応

- ・支援が必要であるにもかかわらず、届いていない人（世帯）に対して、「アウトリーチ※」により積極的に介入し、必要な支援先や地域活動につなげられる体制を構築する。

※ アウトリーチ…必要な人に必要な情報とサービスを支援者側から積極的に届けること

▶取組内容

【アウトリーチ支援による訪問サポート体制の構築】

内容	地域の取組	共働の取組	行政への期待
積極的なアウトリーチにより、必要な人（世帯）に支援を届ける体制づくり	・訪問サポーター（ボランティア）の人材発掘の協力 ・住民同士の声掛けや見守りによる状況把握 ・相談支援員及び訪問サポーターへの情報提供、活動協力	・訪問サポーターへの研修会開催 ・訪問支援体制の広報、積極的な活用 ・地域から有志の方を募る、人材発掘 ・民生児童委員、地域包括支援センター及び社協等との情報共有	・相談支援員の配置 ・相談支援員及び訪問サポーターの育成 ・訪問サポーターの活動の支援

4 さいごに

これからも、各自治区を含む地域の諸団体や地域住民、地元企業、行政等との共働による地域づくりを進めてまいります。この提言をもとに、若園地域が、高齢者と高齢者を取り巻く方々などが、安全に安心して暮らせる地域になることを期待しています。